

95名 将来を語り合う

18歳で成人となった二十歳の集い



二十歳になった息子へ

武田千絵

二十歳おめでとうございます。二十歳という節目を迎え一人の親としても嬉しく思います。

さらに実行委員として友達と力を合わせて一つ

のことを成し遂げる喜びは、あなたにとって宝になったのではないかと思います。準備や運営には大変な

ことも多かったと思いますが、それを乗り越え素晴らしい式を成功させたことは、あなたの成長の証です。

今日の経験を糧にして自分の信じる道を力強く歩み、挑戦することを恐れず、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、有意義な人生を築いていくことを心から願っています。改めておめでとう。

えんしよくだい

この「えんしよくだい」を引き受けるにあたり、今は亡き東鼎の先輩のことを思い出した。

先輩がこの「えんしよくだい」を書いたのは、

もう20年前の事か…。題名が記されており、その名は「港」。

先輩も私と同じく高校を卒業して鼎を離れたが、自らの意思で帰郷。公民館の役員を二つ返

事で受けたと言われていた。若い頃離れていた鼎はまさしく自分にとっては、いつか帰る

「港」というのが本人の弁。自分はといえば、父の長きに渡る入院をきっかけに、二十代前半にはこの港に帰り伴侶を得て子どもも授かり、骨を埋めようとしている。

今、私の子どもの一人は「お父さん、鼎に戻ってくる気はないよ」と、親の気持ちとは裏腹に東京を離れる気はないと言う。ただ、一人息子だった私も父が病床に伏すまでは言っていた気がする。

私の子どもも含め、この考えは時代の趨勢であるから仕方がない…のか？

先輩が存命だったら、何と言ったか。

(東鼎 K・M)

第43回飯田市バレーボール大会 鼎合同チーム 10年ぶり優勝



まさかの結果!!

大屋敷美芳

11月に行われた飯田市女性バレーボール大会にオール鼎チームで監督として出場しました。

今年も鼎地区では試合ができなかったため各地区より人を集めてチームを作りしました。練習は試合前に切石体育館にて2回ほど行いました。

大会前に抽選にて対戦相手が決まっていました。第一試合は伊賀良チームと戦いました。練習の

成果もありエースがバシバシ決めてくれました。今大会は2セットマッチでしたので1セットも取られないように全員で頑張りました。

第二試合目は山本チームとの対戦でした。鼎チームのサーブが続きこちららも2セット勝ち取るこ

とができました。公民館の方達と子ども達の応援もあり楽しんでプレーができました。

最終結果はなんと総合優勝でした。慰労会も

つかりできました。

のモを会 鼎 子語

地域で育つ子どもたち

鼎中学校教頭 菅沼 宣彦



ボランティアアステーション3年目を迎えました。

中学生が様々な交流や体験を通して、地域の皆様に育てていただいていると実感しています。

子どもを育む委員長の森貴さんより地区での取り組み、ボランティアの様子をお聞きしました。課題はありますが「中学生無しでは活動が成り立たない」というお言葉に成果も感じております。地域の方と共に活動す

冬季スポーツ大会

ポッチャ

一色連覇しました

山田 貴久

日頃より公民館体育行事にご協力いただきありがとうございます。2月2日、本年も昨年同様に冬季スポーツ大会「ポッチャ」を行いました。

本年は、小学生1チームを含む各分館6チームに身障協2チームの参加をいただき、総勢324名が8ブロックに分かれて対戦しました。大差あり、

鼎公民館長杯 冬季スポーツ大会 結果

優勝	一色分館
準優勝	西鼎分館
第3位	名古屋分館
第4位	切石分館
第5位	上茶屋分館
第6位	下山分館

接戦あり、泣きあり笑いありの各チーム3試合の対戦でした。また、ボランティアとして下農生6名にスコア集計、結果表作成など手伝っていただきました。結果は一色が昨年引き続き優勝、準優勝



が西鼎、3位が名古屋分館でした。大勢の皆様にご参加いただき感謝するとともに、次回もご参加いただけますようお願いいたします。

るなかで、生徒たちは自己有用感を高め鼎の良さを知る機会となっております。将来的に鼎地区の先頭に立ち、盛り上げてくれる存在になることを期待して、ボランティアアステーションが今後も鼎地区と鼎中学校にとつて無くてはならない存在となることを願っています。そのためにも地域の皆様のお力が必要となります。様々なボランティアを募集しておりますのでよろしくお願いいたします。

子どもたちの未来のために

名古屋 佐々木重光さん(83歳)



今回のかなえびとは名古屋にお住まいの佐々木重光さんをご紹介します。

佐々木さんは地元企業に勤務された後、飯田市議会議員をお務めになられ飯田市のためにご尽力されました。

そんな佐々木さんですが、20代の頃から趣味の油絵でこれまでに多くの作品を生み出し、南信や県等の展覧会で入選されております。

飯田工業高校ご卒業の佐々木さんは昨年11月に開かれた飯田OIDE長姫高校同窓会ゴルフコンペで見事ホールインワンを達成。その際同校同窓会

館とゴルフ場へ自身の描いた油絵を寄贈されました。

自然や環境をテーマに絵を描かれていますが、自らも畑仕事をされており、近所のみつば保育園の園児には「お米のおじいちゃん」と親しまれ、園児たちに米作りや野菜作りの経験をしてもらっています。

「子どもが外で遊ぶことが少なくなった現代。子どもたちには自分の手や足で土いじりや泥んこ遊びを体験してもらい、頭だけでなく『感性』を養ってもらいたい。そのために地域の皆さんで協力して子どもたちを育て、子どもたちの未来を守っていくことが大切である」とお話ししてくださいました。

(取材 奥村広太)

かなえびと No.58

将来の夢

名古屋 関島新太さん(6年生)



ぼくは、将来電気屋さんで働きたいです。

なぜかというところからは、1年生のころから蛍光灯にとっても興味があつて、電気屋さんの広告などを見つけて種類を調べています。お父さん、お母さんも「詳しいね」と、よ

編集後記

早いものであつという間に年度末を迎えることとなりました。

世間でもいろいろな行事が開かれ、人と人が直接ふれあい笑顔が見られる場が増えてきたように思います。

県地区においても各行事に多くの区民の皆様が参加され、以前の賑わいを取り戻しつつあります。夢と希望に満ち溢れた

く言ってくれます。おばあちゃん家の蛍光灯が切れた時も、どの蛍光灯と点灯管を買えば良いか教えてあげて、電気屋さんで買って交換も手伝っています。お店の人にもいろいろ聞けて嬉しいですね。これから中学生なので、他の勉強もしっかりやっつたら、覚えたことをたくさん活かせるようにしたいです。

新成人の晴れやかな姿はまわりの人たちをも明るく元気にさせてくれます。未来の扉を引っ張っていつてくれる、そんな頼もしい姿を思い浮かべてしまします。

今年度も公民館報をご覧いただきありがとうございます。今後も温かい話題をお届けいたしますのでどうぞよろしくお願いたします。

(名古屋 K・O)



No.132

令和6年度 鼎地区二十歳の集い

二十歳の集いが1月12日に鼎公民館で行われました。二十歳の成人のほか、来賓や恩師、ご家族など総勢190名が参加し、二十歳の節目を祝うとともに、旧友や恩師との思い出話に花を咲かせました。



このたび、私は鼎地区「二十歳の集い」の実行委員長を務めさせていただきました。当日を迎えるまでの約5か月間、大変ながらも楽しく準備を進めることができました。今年の実行委員は6人。地元にいる人から遠方にいる人まで、それぞれが学校や仕事と両立しながら役割を分担しました。今年、地域学習の発表



二十歳の節目を迎えて
実行委員長 平澤 茉桜



や恩師からのビデオメッセージの放映を初めて企画。試行錯誤の末、迎えた当日、皆様の温かい拍手や笑顔に触れ大きな達成感を得ました。成人を迎えたことを改めて実感するとともに、家族や友人への感謝の気持ちも一層強くなりました。これから、大好きな鼎地区に貢献できる人になれるよう精進していきます。最後に、この会を開催してくださった関係者の



皆様、参加者の皆様、そして二十歳を迎えた仲間たちに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

